



令和元年11月15日

第28回ペスタロッチー教育賞 表彰式・記念講演、記者会見のご案内

広島大学大学院教育学研究科とペスタロッチー教育賞実行委員会は、優れた教育実践を行っている個人・団体を顕彰する第28回ペスタロッチー教育賞の表彰式及び記念講演並びに受賞者の記者会見を、令和元年12月5日（木）に東広島キャンパスで開催しますのでご案内いたします。

記

受賞者：大石 由紀子氏（Oishi サポートセンター 代表）

表彰式・記念講演

日 時：令和元年12月5日（木）12:50～14:20

場 所：広島大学大学院教育学研究科 L205 講義室

後 援：もみじ銀行、中国新聞社

プログラム：

- ・主催者挨拶 ペスタロッチー教育賞実行委員会委員長（広島大学長）越智光夫
広島大学大学院教育学研究科長 小山正孝
- ・祝 辞 もみじ銀行頭取 小田宏史氏
- ・表彰状授与及び胸像贈呈
ペスタロッチー教育賞実行委員会委員長（広島大学長）越智光夫
- ・記念品贈呈 中国新聞社代表取締役社長 岡畠鉄也 氏
- ・記念講演 ペスタロッチー教育賞受賞者 大石 由紀子 氏

記者会見

時 間：記念講演終了後、14:30～（15分程度）

場 所：広島大学大学院教育学研究科 第二会議室

※ これまでの受賞者一覧等は、本学ホームページをご覧ください。
（大学トップページ → 大学院教育学研究科・教育学部のページ → ペスタロッチー教育賞）
<http://hiroshima-u.jp/ed/pestalozzi>

【お問い合わせ先】

本賞・受賞者に関すること

広島大学大学院教育学研究科教育学講座 三時・吉田

TEL : 082-424-6737/6742

表彰式・記念講演に関すること

広島大学教育学研究科支援室（総務・人事担当） 岸本・永富

TEL : 082-424-5605/4684

発信枚数：A4 / 5枚（本票含む）

【令和元年度ペスタロッチー教育賞受賞者紹介文（プレスリリース用）】

第 28 回ペスタロッチー教育賞受賞者に、大石 由紀子（おおいし ゆきこ）氏が選ばれましたので発表いたします。

【第 28 回ペスタロッチー教育賞 受賞者】

Oishi（おおいし）サポートセンター代表
大石 由紀子（おおいし ゆきこ）

【略歴】

1939 年生まれ、愛知県豊橋市出身。愛知県立時習館高等学校卒、岐阜大学文学部英文学科卒。大石氏は、英語教員をしていた経験を生かし、1965 年から兵庫県の自宅で英語教室を開くかわら、外国人を中心に売春や性犯罪で苦しむ子どもや女性たちのケアと支援を行ってきた。1996 年には、フィリピン・ケソン市の女性自立支援プログラムに参加し、売春に頼らぬ生活手段として少額融資ローンを設立。1998 年にはタイの貧困で教育を受けられなかった人々のための「生き直し学校」建設を支援した。2000 年には「売春宿や日本に売春婦として送り込まれる子ども」を救いたいという思いから、犯罪や非行によって保護観察を受けた者に指導・助言を行い、更正を手助けする保護司の資格を取得後、自宅で「Oishi（おおいし）サポートセンター」を正式に設立した。2004 年には、在大阪米国総領事館で講演を行い、被害女性の自立支援の重要性を訴え、国連アジア極東犯罪防止研修所メンバーとしてフィリピン司法省の要請を受けてビリビット刑務所で講演し、受刑者と面談するなど、海外でも積極的な活動を展開し続けている。2006 年には米誌ニューズウィークの「世界が尊敬する日本人 100 人」にも選ばれた。2007 年および 2010 年に近畿地方保護司連盟会長表彰、2015 年に日本社会貢献支援財団賞、2017 年に東久邇宮国際文化褒賞、2018 年に山上の光賞（NPO・ボランティア部門）、産経市民の社会福祉賞、兵庫県社会賞を受賞した。

【受賞理由】

大石氏が性被害にあった女性たちの支援を行うようになったきっかけは、英語教室で出会ったある家族であった。ある日、英語教室の月謝が滞ったフィリピン人児童の自宅を訪問したところ、母親が貧困から売春で生計を立てていたことを知り、母親の代わりに市に生活保護を申請した。以降、自宅を拠点に「Oishi サポートセンター」と名乗り、貧困から売春を強要される外国人女性らの被害相談を続けた。2000 年には正式に「Oishi サポートセンター」を立ち上げ、さまざまな国内外のネットワークをいかして、売春の背後にある人身売買撲滅にまで射程を広げ、兵庫県のみならず、フィリピンやタイの貧しい子どもたち、女性たちへの人道支援を行ってきた。

大石氏は、性被害者の支援を積極的に行う中で、いじめ・不登校・虐待・体罰などの相談も受けるようになり、困難を抱えた子どもやその家族を各関係機関の支援につなぐなど、これまでに数千件におよぶ子どもたちの深刻な課題に対応し、彼らの心のケアを行ってきた。また、「暴力によらない教育」「命を大切にす教育」「兵庫の教育を考える」など多数の講演会等で講演も行ってきた。

極めて困難な状況にある人々を公的保護施設や支援施設に仲介し、女性の性犯罪被害者やいじめや虐待等を受けた子どもへの心のケア、そして人身売買撲滅のために様々な活動を展開する大石氏の活動は、道徳的、心理的な支援を行い、子どもたち自身の生活を支えるのみならず、人間の尊厳を守る社会への改革を目指したペスタロッチーの精神を繋がる。氏の長年の努力と功績に対し、第 28 回ペスタロッチー教育賞を贈呈し、高く顕彰したい。

受賞者 大石 由紀子 氏

(Oishi サポートセンター 代表)



第28回ペスタロッチー教育賞 表彰式及び記念講演

- 日 時 令和元年12月5日(木) 12:50~14:20
12:50~13:20 表彰式
13:20~14:20 記念講演
- 場 所 広島大学大学院教育学研究科 L205 講義室
(東広島市鏡山一丁目1番1号)
- 主 催 広島大学大学院教育学研究科, ペスタロッチー教育賞実行委員会
- 後 援 もみじ銀行, 中国新聞社
- 受賞者 大石 由紀子 氏
(Oishiサポートセンター 代表)

プログラム

- 1 開会の辞
- 2 主催者挨拶
ペスタロッチー教育賞実行委員会
委員長(広島大学長) 越 智 光 夫
広島大学大学院教育学研究科長 小 山 正 孝
- 3 祝 辞
もみじ銀行頭取 小 田 宏 史
- 4 表彰状授与及び胸像贈呈
ペスタロッチー教育賞実行委員会
委員長(広島大学長) 越 智 光 夫
- 5 記念品贈呈
中国新聞社代表取締役社長 岡 畠 鉄 也
- 6 記念講演
ペスタロッチー教育賞受賞者 大 石 由 紀 子
- 7 閉会の辞

問合せ先

【本賞及び受賞者に関すること】

広島大学大学院教育学研究科 三時・吉田

TEL: (082) 424-6737・6742

【表彰式, 記念講演及び会場等に関すること】

広島大学教育学研究科支援室(総務・人事担当) 岸本・永富

TEL: (082) 424-5605・4684



【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室 広報部 広報グループ 行

第28回ペスタロッチー教育賞表彰式・記念講演、記者会見のご案内

<表彰式・記念講演>

【日 時】 12月5日(木) 12:50~14:20

【場 所】 広島大学大学院教育学研究科 L205 講義室

<記者会見>

【時 間】 記念講演終了後、14:30~(15分程度)

【場 所】 広島大学大学院教育学研究科 第二会議室

ご出席 【表彰式・記念講演】 ・ 【記者会見】

※お手数ですが、参加される項目に○をしてください。

ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 名)

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、12月4日(水)12時までにご連絡願います。